

世界の人に三春の文化を
知ってもらおう！

国際・グローバル班

大槻 心藍 影山 寧々 津守 陽

佐久間 煌 孫 小芬 野口 はるの 星 凜佳 本多 正宗

<発表の流れ>

1. 課題探求テーマ
2. テーマ設定の理由
3. この一年の活動
4. 活動の考察
5. 三春町への提案と効果
6. まとめ



1. 課題探究テーマ

テーマ



**対面の交流を通して世界の人に
三春の文化を知ってもらおう!!**



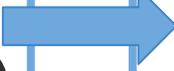
2. テーマ設定の理由

【三春町の課題】

- A**
- ・ 外国人観光客が少ない
 - ・ 三春町の世界における認知度が低い
- 

【課題の仮説】

- ・ 外国人が来てほしい目的が定まっていないのでは？
- ・ 外国人が興味をもっていることが把握できていないのでは？

- B**
- ・ 外国人の観光客に向けた設備が整っていない
- 

- ・ 外国人観光客の数を把握できていないのでは？

- C**
- ・ 春に観光客が集中している
- 

- ・ 滝桜の時期に観光客が集中しているのでは？

3. この一年の活動

〈課題解決方法〉 ・ 外国人向けに観光ツアーと交流会の開催を企画

〈目的〉 ・ 三春町を体験してもらい、魅力を知ってもらう
外国人の視点で見た三春町のデータを集める

〈対象者〉 ・ 福島大学の留学生5名

〈訪問場所〉 コミュタン福島・三春町歴史民俗資料館・
三春の里（四季菜）・高柴デコ屋敷彦治民芸

〈活動内容〉

移動バスでのレクリエーション、中高生による施設紹介、
施設見学（絵付け体験など）、見学の感想インタビュー&アンケート、
アンケート集計と分析 etc.

3. この一年の活動

<ツアーの詳細>

開催日：2025年12月7日（日）

内容：コミュニティ福島・・・10：00～11：30

三春町歴史民俗資料館・・・11：40～12：20

三春の里（四季菜）・・・12：30～13：40

高柴デコ屋敷彦治民芸・・・14：00～15：40

費用：計18,900円（高柴デコ屋敷彦治民芸での絵付け）

参加者負担：1500円（三春御前）

インタビュー方法：①直接インタビュー（三春町の印象や施設見学の感想など）

②Googleフォーム（ex. 施設の中で印象に残っているものはなんですか？）

移動方法：三春町がバスを手配（参加者負担費用なし）



コミュタン福島



三春町歴史民俗資料館



四季菜



- ・自家製豆腐の冷奴
- ・名物 三春あげ
- ・ご当地グルメ
- ・ビーマン入り
- ・メンチカツ
- ・かご市の新鮮
- ・野菜サラダ
- ・お造り三点盛り
- ・小鉢
- ・お新香
- ・ご飯
- ・お味噌汁
- ・自家製豆乳プリン
- ・三春産ブルー
- ・ベリーソース

おすすめ

三春御膳

1,500円
(税込)

三春の里ならではの逸品が味わえるおすすめの御膳です。

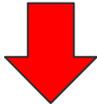


高柴デコ屋敷(彦治民芸)



4. 活動の考察

①アンケートから → 「三春町にまた来たい」
「SNSで紹介したい！」という声多数

結  果

②ツアー効果 → **三春町の文化、人情、雰囲気**の良さが伝わった！！

しかし、それぞれの施設と三春町の外国人向け設備に課題が多くみられる結果に、、、

5. 三春町への提案と効果

① 今回のようなツアーを再度実施する！

→参加者が体験を共有し、関心を持った人が参加してくれる

→中長期的な外国人観光客増加につながる

② ツアーで町内のお土産販売施設を訪れる

→地域経済への経済的波及効果が見込める

③ アンケート実施

→外国人観光客の関心とニーズの把握が明確化される

④ ツアー実施時期の分散

→滝桜などで盛り上がる春季外の魅力が伝わり、通年型観光の促進



6. まとめ

＜活動を通して分かったこと＞

三春町の歴史や文化、町の人々の温かさは、外国人にとっても十分に魅力的だった。体験や交流を通じてさらに効果的に伝えることができる

＜三春ツアーの効果＞

アンケートから「また三春町に来たい」「SNSで紹介したい」

→三春町の認知度向上

＜提案＞

- ・ 今回の留学生向けツアーを参考にした三春ツアーを今後定期的に実施する
 - ・ アンケート等を通じて外国人観光客の関心やニーズを継続的に把握する
- 春季に偏らない通年型観光の推進や、さらなる観光振興につなげていくことが期待できる



ご清聴ありがとうございました。